



# きぬこかい新聞

発行  
国土交通省  
下館河川事務所  
きぬこかい情報発信局

〒308-0841  
茨城県筑西市二木成1753  
Tel. 0296-25-2161  
HPアドレス  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



## 鬼怒川・小貝川の 安全利用点検実施

下館河川事務所管内では、河川の利用者が多くなる五月の連休前と夏休み前に職員自ら水辺周りや階段、堤防や護岸等多くの方が利用される箇所について安全利用点検を行い、危険箇所についての改善や対策を実施し、河川に訪れる方が河川を安全に利用できるようにしています。今回は四月八日、二十二日に管内各出張所で点検が行われ、特に黒子出張所や鎌庭出張所では、河川愛護モニターの方の同行で、利用者の目線から、河川利用者からの声を聞きながら点検を実施し、河川の安全な利用のために必要な事項を具体的に再確認できました。なお、点検の結果危険箇所については、注意喚起看板等の設置等対策を実施しました。引き続き河川利用者が安全に川に接する事ができるよう、点検等を実施していきます。



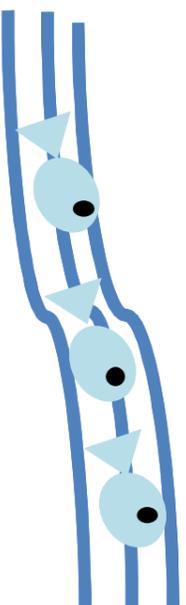
水ぎわの安全点検中



河川愛護モニターと一緒に点検

## 鬼怒川上流への遡上に期待！ 勝瓜の魚道工事も終盤に！

下館河川事務所農林水産省の改良工事と連携を図って施工している勝瓜頭首工魚道整備工事が終盤を迎えています。勝瓜頭首工(栃木県真岡市地先)は、鬼怒川での魚の遡上阻害箇所の一つということで、昨年度から着々と魚道整備の工事を進めており今年六月末に完成予定で、七月から新魚道に通水予定となっています。新しい魚道をアユ・トウヨシノボリ・カジカなどの魚が遡上する姿を楽しみにしています。



近隣や河川を利用される皆様には、工事車両の通行などでご不便ご迷惑をおかけしておりますが引き続き御協力をお願いいたします。

## 4月8日、宮岡橋からの現場光景



新しい魚道

鬼怒川

## 東北地方太平洋沖地震 河川の災害復旧工事に 地域の方からお便りが

東北地方太平洋沖地震発生により下館河川事務所管内の鬼怒川・小貝川において堤防法崩れ、クラック、低水護岸沈下、堤防沈下、隆起などが多数確認され現在被災箇所への復旧に努めています。被災規模が大きい小貝川五箇所については緊急的な復旧工事が完了しました。その一箇所(茨城県取手市宮和田地先)の工事について取手市の皆様からお便りをいただきました。

二〇一一年三月二十一日  
雨でも続ける国交省の皆さん  
おはようございます！我が家の裏側の小貝川の地割れ、雨が降る中大きなトレーで復旧作業をしています。気を付けて作業して下さい。ありがとうございます。関係者の皆さんありがとうございます。一部抜粋して紹介しています



宮和田地先 堤防法崩れ 緊急復旧状況

ご心配や感謝の言葉をいただきありがとうございます。皆さんからの言葉を「国民の命と暮らしを守る国交省」として被災者支援、災害復旧・復興に全力を注いでいく力とさせていただきます。ありがとうございます

## 鬼怒川の自然再生 カワラノギクの咲く 礫河原を目指して

鬼怒川の特徴である礫河原には、その環境に適応した生物(礫河原固有生物)が生息・生育しています。外来植物シナダレスズメガヤの繁茂などにより、鬼怒川中流部の礫河原環境は、近年急速に減少しています。鬼怒川の砂礫質河原を特徴づける河原固有植物の「カワラノギク」も絶滅危惧種となっています。

四月十七日(日)に氏家大橋上流の氏家病院付近河原で、うじいえ自然に親しむ会や白楊高等学校、東京大学保全生態学研究室、さくら市ガールスカウト第二十団、一般市民、氏家出張所の職員など五十四名の参加で「カワラノギクの種蒔き」が行われました。次回は五月八日(日)に「シナダレスズメガヤの抜き取り作業」を行います。活動は自由参加ですので皆様の参加をお待ちしております。



子供達も丁寧に種まき



カワラノギク 花期は10~11月頃

## 水利調整連絡会議開催 ※震災の影響を確認※

鬼怒川・小貝川の水利使用者と下館河川事務所による水利調整連絡会を四月十四日(木)に開催しました。この会議は流水の正常な機能の維持及び水利使用の円滑化を図るため、相互で連絡を密にし水利使用の調整を行うため、本格的なながい期を控えるこの時期に実施し、三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震による被災状況と、取水スケジュールと土地改良区から報告がありました。

鬼怒川系の取水はかんがい施設の地震による被災が少なかったことから、ほぼ例年通りの日程で取水される見込みである一方、小貝川系の取水は十日程度遅れる土地改良区もあることから、今後からは取水状況をきめ細かく把握し、必要に応じて同様の会議を開催するようになりました。



## 鬼怒川再考

今年も宇都宮市環境学習センターの講座で石井出張所長を講師に「鬼怒川再考」の出版講座が実施されます。昨年同様、「ダム見学会」、「鬼怒川の歴史・文化の講義」、「鬼怒川の生物と水質調査」、「洪水と伐採木の講義」、「環境保全活動との交流」の内容で、五月から十月までで現場3回、室内講座2回の実施を予定しています。水や環境と安心・安全に付き合っていくために、私たちは創意工夫や努力を重ねております。鬼怒川再考では、その成果や今に至る歴史を、楽しく分かりやすく体験していただきたいと思います。私たちの大切な水や環境について、考えていきましょう。

### ～ コンテンツ ～

- ①鬼怒川上流ダム見学 [大型バス利用] 5月21日(土)8時～17時
- ②鬼怒川の豊かな自然と歴史・文化 6月25日(土)10時～12時
- ③鬼怒川の生き物と水質調査 7月23日(土)9時～11時
- ④鬼怒川の洪水対策と伐採木の利活用 8月27日(土)10時～12時
- ⑤鬼怒川の環境保全活動との交流[大型バス利用] 10月15日(土)8時半～16時



川のきれいを調べる水生生物調査体験中

主催 宇都宮市環境学習センター 環境事業部  
・お問い合わせ先などの 詳しい内容は宇都宮市の広報誌等に掲載されます。

川のこと、自然のこと、河川事業に関することなど、下館河川事務所の電話又はホームページのお問い合わせにお寄せ下さい。電話0296-25-2161(代表) HP: <https://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/toiawase/input.htm> 鬼怒川・小貝川沿川地域づくりを積極的に支援します。地域の皆様の相談の窓口となります。お気軽に声をおかけ下さい！